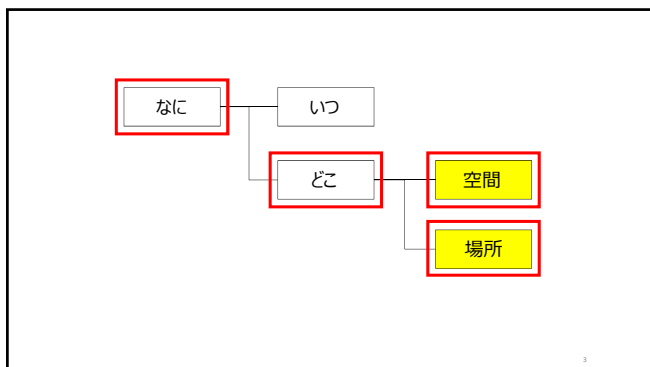




## 地理学における「場所」概念

- ・ 地理的空間の一部、公式・非公式に社会関係やアイデンティティ（帰属意識）が形成される地理的環境（settings）
- ・ 「空間」と対比される地理学における基本概念の一つ

2



3

## 空間と場所の違い（1）

- ・ 戦後に明確に概念化
- ・ 1950年代から「空間 space」を分析するアプローチの隆盛
- ・ 70年代以降、それに対する批判的立場から「場所 place」の概念が生まれる
- ・ 地理学の対象となる地域（私たちが生きる場）に二つの性格がある

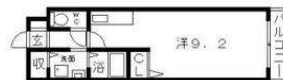
4

## 空間と場所の違い（2）

- ・ 空間
  - ・ 抽象的、一般的、客観的
- ・ 場所
  - ・ 具体的、個別的、主観的
  - = 平均（均質）化されない固有のもの
  - = 原則的にコピーしたり、代替できない
  - = 日常性との関わり（場所化）

5

## 市大近辺のワンルーム・マンション



<http://house.goo.ne.jp/rent/ap/detail/1/27120/060H00081293731/083040004/a007466977.html>

6

### 空間のとらえ方 (1)

- ・ 交通（沿線/駅/バス停）＝JR阪和線杉本町
- ・ 所在地＝大阪府大阪市住吉区山之内3
- ・ 賃料/管理費等＝5.5万円/4000円
- ・ 礼金/敷金＝なし/9万円
- ・ 間取り/広さ＝ワンルーム/25.25㎡
- ・ 物件タイプ/築年月＝マンション/05年11月

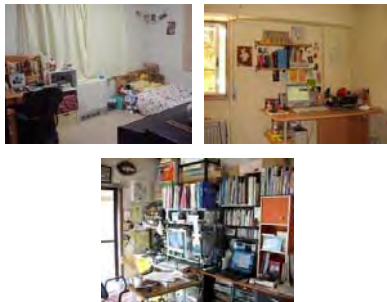
7

### 空間のとらえ方 (2)

- ・ 下宿生の方は入学前にどうしたか教えてください
- ・ 今その部屋はどうなっていますか

8

### Google「私の部屋」画像検索



9

### 場所のとらえ方

- ・ 同じワンルーム・マンションの部屋に住まうことによって、具体性、個性、主観性が与えられる
- ・ 下宿していない人でも私の部屋、わが家についてそのような要素があるか
- ・ 引っ越したことがある人は、それまで住んだ場所と新しく住む空間に違いを感じたか

10

### 空間と場所の緊張

- ・ 空間か場所かという二者択一ではない
- ・ 空間の均質性と場所の固有性との関係
- ↓
- ・ 両者の間の緊張関係が社会の動態を生み出す＝場所の政治
- ・ 例えば、

11

### 伝統的な農村景観



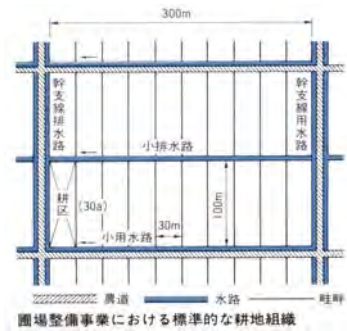
12

### 近代的空間利用：圃場整備事業

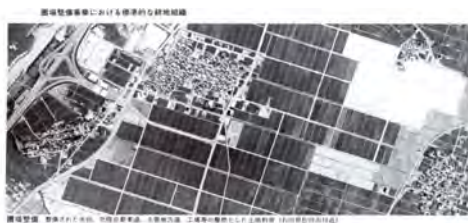


滋賀県水口町

13



14



石川県松任市

15

### 棚田 (= 文化的景観) の保存



棚田 (大阪府千早赤阪村)

16



17



18

### 課題

- ① 先週説明した「空間」に対して、今週の「場所」はどのような概念かまとめてみよう。
- ② 「空間」と「場所」という見方から同じ対象でも異なると考えられる例をマンション以外に探し、どう違うのか説明してみよう。
- ③ 同じ対象について「空間」的な見方と「場所」的な見方が対立し、政治問題化するような例をテキストを参考に探してみよう。その問題で空間と場所はどのように緊張しているか（どちらの見方が優位か）説明してみよう（第3回討論のテーマ）。

19

### 平野神社の桜とマンション建設

- ・ 平野神社（京都市北区）
  - ・ 京都を代表する桜の名所（約50種400本、平安時代からの希少種含む）
- ・ 2012年に東側に5階建てマンション建設計画
  - ・ 神社・住民は日照を遮り、桜の生育に悪影響と計画見直しを要請、署名運動展開
- ・ 2015年から建設開始



<http://machiwalk.exblog.jp/18640632/>

21



[http://suumo.jp/ms/shinchiku/kyoto/sc\\_kyotokishita/nc\\_67706333/](http://suumo.jp/ms/shinchiku/kyoto/sc_kyotokishita/nc_67706333/)

22



### アグニューの場所論

- ・ 「場所の政治」生成の三つの次元
  - ローカル (locale) : ミクロ・スケールの場所の内実
  - ロケーション (location) : 場所におけるマクロ・スケールの秩序の影響
  - 場所の感覚 (sense of place) : 場所での生活から生み出される主観的(政治) 指向性
- ・ 政治的地域性はどのように見出され、なぜ現れ、どう意義付けられるのか



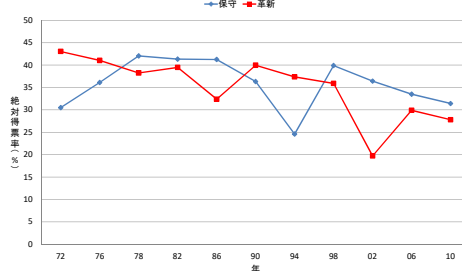
24

### 沖縄の投票行動

- 米軍統治を通しての**保革クレーヴィッジ**（政治的亀裂）の形成
- 沖縄社会が米軍統治に関わる利害から分化
- この分化が多様かつ一貫性のあるクレーヴィッジとしてローカルに発現、明確な地域的パターン ← **場所の政治**
- 保革得票率の計量（重回帰）分析
  - 市町村ごとの基地占有率や住民の社会経済的屬性からは保守票の伸長について説明力が高い
  - 革新票は地域ダム変数などコンテクスチュアルな因子の効果が大きい（後日詳述）
- 2014年からこのクレーヴィッジが崩れる
  - 保革の枠組みを超えた政治集団（オール沖縄）の台頭
  - 2014年、18年知事選挙をはじめ多くの国政・地方選候補を当選させる

25

沖縄県知事選の絶対得票率 (1972-2010)

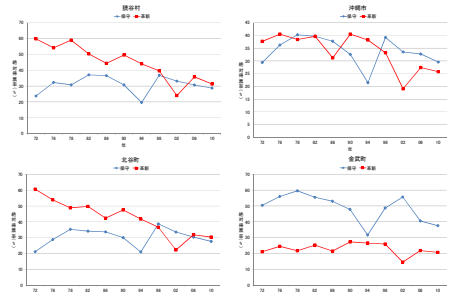


26



27

基地所在市町村における知事選挙結果 (1972-2010)



28



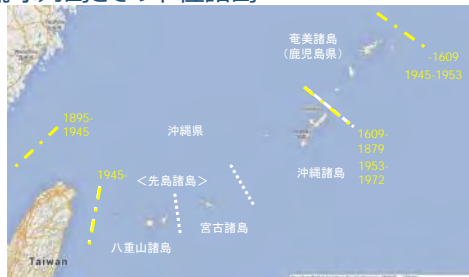
29

嘉手納基地



30

### 琉球列島とその下位諸島



31

### 沖縄における重層的な島嶼帰属変化

- ・日本帰属（1879年）までの琉球諸島
  - ・奄美諸島→琉球王国（1429-1609年）、島津藩から鹿児島県（1609-1879）
  - ・沖縄諸島→琉球王国（1429-1879年）、沖縄島に王府（首里）
  - ・先島（宮古・八重山）諸島→琉球王国（1429-1879年）、王府から人頭税賦課（1637-1903）
- ・日本帰属から沖縄戦（1945年）まで
  - ・奄美諸島→鹿児島県
  - ・沖縄諸島→沖縄県
  - ・先島（宮古・八重山）諸島→沖縄県
- ・沖縄戦後
  - ・奄美諸島→米軍施政権下（1945-53年）→鹿児島県
  - ・沖縄諸島→米軍施政権下（1945-72年）→沖縄県
  - ・先島（宮古・八重山）諸島→米軍施政権下（1945-72年）→沖縄県

32



33

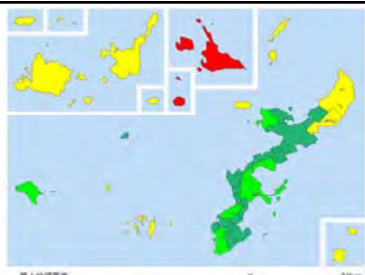
### 沖縄県知事選立候補予定者の辺野古移設への対応

氏名	所属	対応
高橋昌吉 元参議議員 (66)	県議会議員	「民意は埋め立つて承継の無い世論を裏切つてはいけません」
若長雄志 前 那覇市長 (64)	元市長	「沖縄の心を一つにして必ず断念させる」
下地幹郎 元 郵政担当 (53)	元大臣	「浮城が機回を決め、決まった方針のもとに進める」
仲井真弘多 知事 (75)	知事	「辺野古移設は現実的、反対でも元に戻しても混乱する」

■那覇市議会の保守系会派  
 ■共産、生活、社民、地域政見、沖縄社会大衆  
 ■地域政見、そうぞう、革新県政支部  
 ■自民

<http://senkyo.mainichi.jp/news/20141028ddm003010076000c.html>

34



35



36

地域別重点施策の優先度（2012年）

地域名	米軍基地問題の 解決促進	離島・過疎地域等の 振興
沖縄島北部地域	10.7	5.1
同 中部地域	12.7	1.2
同 那覇地域	11.2	1.4
同 南部地域	13.9	2.8
宮古地域	4.9	7.0
<b>八重山地域</b>	<b>5.8</b>	<b>15.8</b>
県全体	11.9	2.8

注：数値は選択された上位3位までの施策を加重平均したもの。  
数値が大きいほど各地域の回答者の優先度が高い（沖縄県企画部2012: 21頁）。  
資料：沖縄県企画部（2012）

37

## 「場所の政治」研究の意義

- ・ 全国化やグローバル化の潮流（一般性）の中で局地的な場所の価値（固有性）を見出す。
- ・ **マルチスケールでの動態と人間の主観や行為**との関係から、政治を媒介として人間と地理的環境が密接に結びついていることがわかる。
  - ・ 地域（島嶼）間の関係
  - ・ 国家との（本土対沖縄）関係
  - ・ 近隣国家との地政学的関係
- ・ 地理学＝地理的決定論ではなく、社会を一括りする見方に異議をとる
  - ・ **政治的地域性**の理解を通して多様なスケールから地域の成り立ちを考える

38